

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために 手を取り合おう

RI 会長テーマ

2025～2026 年度

大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 菅野 嘉洋

副会長 三田地大悟

幹 事 松田 福美



= 会長指針 =

そして社会も磨きましょう

・ ・ ・ 例 会 記 録 ・ ・ ・

11月第2週例会 2025年11月13日(木)

ソング : 我等の生業 ボックス : 17,000 円 (報告者 谷地 保会員)

お客様紹介 : 社会福祉法人典人会 理事長 内出幸美様

本日出席率 : 55.17% 前回修正後 100% (メンバー 18名) (報告者 古内一二会員)

★ 会長の時間 : 菅野 嘉洋 会長



本日は「野球大会がとても充実していました」というお話をしたいと思います。
先日行われたロータリー野球東北大会に参加してきました。

報告は別途あるかと思いますが、とても気持ちの良い大会となりましたので、
なりの報告と感謝の意を込めて参加したメンバーの紹介をこの場を借りてさ
せていただきたいと思います。「キャッチャー」扇の要手首の痛みを抱えなが
らの藤原さん打撃・送球もままならない状態での奮闘。「ファースト」前日国
分町スタジアムで延長 18 回を戦い抜いてから参戦した磐井君、守備安定体を
張る。

「セカンド」国分町同好会会長志田成樹さん、初回大量点に結び付いた打撃。「ショート」今回 2 度目の参
戦。私と一緒に打撃ではいいところがなかった裕貴さん守備では貢献。「サード」七色のグローブを操る今
野義也、ファーストアウト 守備鉄壁。「レフト」スイッチヒッターのリードオフマン千葉生くん 打撃に
活躍。「センター」今後の野球チームの最高戦力となるであろう千葉満輝さん。打撃の中心として活躍、先
制タイムリー。「ライト」私。「ピッチャー」西クラブのエース三田地くん、1 死球 1 四球・三振いっぱい・
シーズン前にはトレードの噂も払拭、今回の MVP。

そして控えとして参加していただいた、水野さん、古内さん、山口さん。皆さんが控えにいていただいた
からこそ、スターティングメンバーは一生懸命プレーできたのだと思います。この中の一人は試合の行方
を決める重要な役割を担うこととなります。

また、応援として参加いただいた松田幹事、谷地さん、和賀さん 試合に集中できたのも応援の方たちの
サポートがあってこそ。当日駆けつけていただいた谷地さんはすごくありがたかったですし、福美さん・
和賀さんに帰りのうなぎ屋さんを手配していただいたことは試合に負けないファインプレーだったと思い
ます。

近年では一番試合らしい試合というか、参加していただいた方々にはよい充実感が残ったのではないかと
思われる一日でした。

野球大会でいい笑顔をしてみたい、と先にお話させていただきましたが、その願いは達成されました。皆
さんいい笑顔を作れたのではないかと思います。本当にありがとう。古内さんの笑顔だけが引きつって
いたようにみえたのはきっと気のせいでしょう。

次年度は福島二本松での開催となります。次もきっといい内容の試合をお届けできると思いますので、多
数の皆様のご参加をお願いできればと思います。

ご清聴ありがとうございました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

ガバナー事務所より

- ❖ 2026 年台北国際大会よりローターアクトが大会本体の主要プログラムの一部として正式に統合されることになったとの連絡が届いています。
- ❖ クラブ事務局員に関する在籍期間報告のお願いが届いています。
- ❖ 第 2 回行動計画推進セミナー・クラブサポートミーティングの案内が届いています。(ZOOM 開催)

日 時 12月8日(月)18時30分～20時10分 登録〆切 11月30日

参加希望の方は、クラブ事務局へご連絡ください。ID 等お知らせします。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

社会福祉法人典人会理事長内出様講話

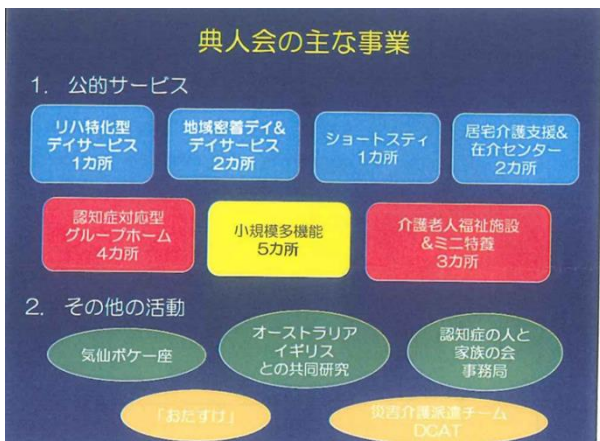


典人会は32年前に開所。当時は「認知症」という言葉はありませんでした。

典人会は、大船渡と陸前高田に18の事業所を展開しております。



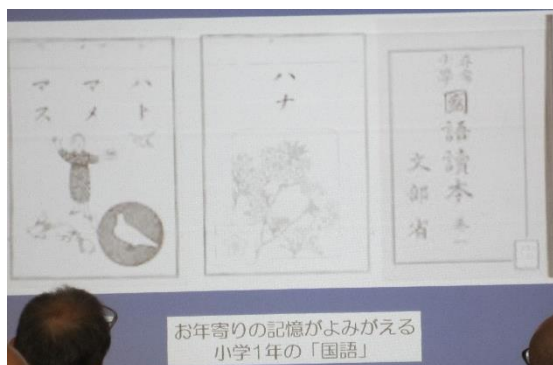
現在在籍する職員の前職は、看護師・消防士・調理師等々バラエティーに富んでいます。



厚労省から補助を受け運営

典人会独自の取り組み

開所時は主に頭のトレーニング



9割9分の方々がデイサービス前に畑仕事を行っていた。

そこで、職員も一緒に畑仕事を行い、盛の朝市で収穫物を販売



キッズボランティアと：かまどご飯を炊く、
縄ないを教わる、一緒にお風呂に入るなど、
子どもたちとの交流も大切に

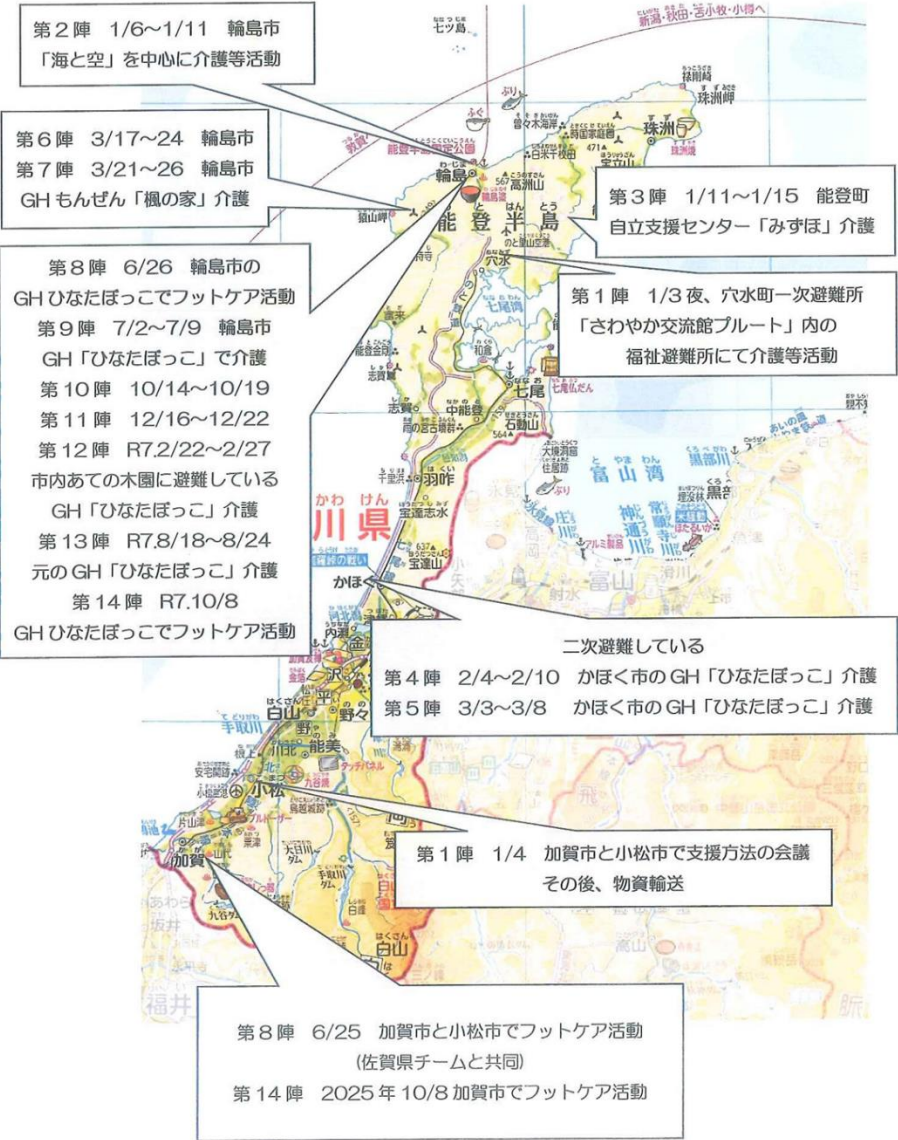


ボランティア劇団「気仙ボケー座」の活動は
30年に



社会福祉法人典人会 DCAT
「能登半島地震の DCAT 活動」

2024/01/02～2025/11/06



能登半島地震発生の半年
前に DCAT 活動のシュ
ミレーションを行って
いた。

能登へは1日に出発
3日に到着

簡易トイレ問題が深刻

金沢まで戻り物資の調達

現在も能登での支援を
続けている。